



## 2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月30日

上場会社名 大倉工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4221 URL <https://www.okr-ind.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 福田 英司  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレートセンタ (氏名) 木村 雅則  
 一財務・経営管理部長 TEL 0877-56-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	21,686	11.2	1,678	39.9	1,682	23.2	1,251	46.1
2024年12月期第1四半期	19,504	△2.3	1,199	15.5	1,365	16.9	856	3.7

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 509百万円(△75.3%) 2024年12月期第1四半期 2,063百万円(49.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	108.52	—
2024年12月期第1四半期	70.84	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	101,633	60,759	59.8
2024年12月期	103,014	62,075	60.2

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 60,728百万円 2024年12月期 62,044百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	55.00	—	105.00	160.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	95.00	—	100.00	195.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	85,000	4.7	5,300	16.1	5,600	9.6	4,400	0.9
								378.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期1Q	12,414,870株	2024年12月期	12,414,870株
② 期末自己株式数	2025年12月期1Q	966,736株	2024年12月期	783,185株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期1Q	11,533,417株	2024年12月期1Q	12,093,087株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記の業績予想に関する事項については、添付資料の2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要による観光産業が伸長しているものの、物価上昇に伴う個人消費の低迷などにより、おおむね横ばいで推移しました。また、先行きにつきましては、賃上げによる個人消費の回復などによる期待感があるものの、家計の節約志向、燃料価格の高止まり、米国の関税引き上げによる世界経済の不確実性などが懸念されることから、今後を見通すことが依然として困難であり、不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、新規材料事業において大型液晶パネル向け光学フィルムの受注が増加したことなどにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は216億8千6百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

利益面では、生産性の向上などによるコスト削減に努めたことや新規材料事業において昨年稼働を開始した新工場の操業が安定してきたことなどにより、営業利益は16億7千8百万円（前年同期比39.9%増）、経常利益は16億8千2百万円（前年同期比23.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億5千1百万円（前年同期比46.1%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### 〔合成樹脂事業〕

物価上昇の影響により食品や日用品を中心とした包装用フィルムの販売数量は減少したものの、環境保全意識の高まりを背景に環境貢献製品は堅調に推移しました。また、光学・半導体用途の工業用プロセスフィルムは市場の回復に伴って好調に推移し、農業用マルチフィルムにおいても在庫調整が解消したことで販売数量が増加しました。この結果、売上高は133億4千6百万円（前年同期比4.6%増）となりました。営業利益は前年から取り組んだ価格改定や生産性の向上などによるコスト削減が寄与したことで、14億9千3百万円（前年同期比20.6%増）となりました。

#### 〔新規材料事業〕

大型液晶パネル向け光学フィルムの受注が増加したことにより、売上高は46億1千1百万円（前年同期比40.9%増）となりました。営業利益は売上高の増加に加えて、昨年稼働を開始した新工場の操業が安定してきたことなどにより、4億9千7百万円（前年同期比97.7%増）となりました。

#### 〔建材事業〕

基盤事業のパーティクルボードでは、安定操業と拡販努力により販売数量が堅調に推移しました。また、木材加工事業が好調に推移したことにより、売上高は33億1百万円（前年同期比8.7%増）となりました。営業利益は売上高の増加により、2億4千5百万円（前年同期比16.5%増）となりました。

#### 〔その他〕

情報処理システム開発事業で調剤薬局向けシステムの販売が堅調に推移しましたが、ホテル事業において宴会数が減少したことにより、その他全体の売上高は4億2千8百万円（前年同期比0.1%減）となりました。営業利益は情報処理システム開発事業の調剤薬局向けシステムの更新に伴う開発費用の増加などにより、1億8百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が19億4千3百万円増加したものの、売上債権が22億6千2百万円、投資有価証券が9億4千7百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ13億8千万円減少し、1,016億3千3百万円となりました。

一方、負債につきましては、設備関係電子記録債務が10億9千9百万円増加したものの、未払法人税等が11億3千9百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ6千4百万円減少し、408億7千4百万円となりました。

また、純資産は、その他有価証券評価差額金が7億1千5百万円、自己株式が取得により6億4百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ13億1千6百万円減少し、607億5千9百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.5ポイント下落し、59.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,949	10,892
受取手形及び売掛金	21,968	20,520
電子記録債権	9,182	8,367
商品及び製品	5,786	5,506
仕掛品	1,357	1,346
原材料及び貯蔵品	5,280	5,708
販売用不動産	282	301
その他	2,739	2,176
流動資産合計	55,545	54,819
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,737	15,594
機械装置及び運搬具（純額）	9,480	9,384
土地	5,760	5,760
建設仮勘定	1,737	2,125
その他（純額）	562	545
有形固定資産合計	33,278	33,410
無形固定資産	1,420	1,616
投資その他の資産		
投資有価証券	10,341	9,394
長期貸付金	1,177	1,113
繰延税金資産	94	125
その他	1,155	1,154
投資その他の資産合計	12,769	11,787
固定資産合計	47,469	46,814
資産合計	103,014	101,633

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,873	19,078
電子記録債務	2,087	2,077
短期借入金	4,471	4,469
1年内返済予定の長期借入金	389	389
未払金	2,010	1,916
未払法人税等	1,531	391
設備関係電子記録債務	1,378	2,477
賞与引当金	—	564
その他	4,108	3,802
流動負債合計	34,851	35,168
固定負債		
長期借入金	1,259	1,140
繰延税金負債	286	108
退職給付に係る負債	3,718	3,704
その他	823	752
固定負債合計	6,086	5,706
負債合計	40,938	40,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,619	8,619
資本剰余金	9,113	9,113
利益剰余金	40,759	40,789
自己株式	△1,824	△2,428
株主資本合計	56,667	56,093
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,017	4,301
為替換算調整勘定	269	245
退職給付に係る調整累計額	89	88
その他の包括利益累計額合計	5,376	4,634
非支配株主持分	31	31
純資産合計	62,075	60,759
負債純資産合計	103,014	101,633

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	19,504	21,686
売上原価	15,763	17,290
売上総利益	3,741	4,396
販売費及び一般管理費		
販売手数料	22	21
運送費及び保管費	662	716
給料	531	567
賞与引当金繰入額	163	179
役員報酬	84	89
退職給付費用	35	34
減価償却費	57	56
研究開発費	351	349
その他	632	703
販売費及び一般管理費合計	2,541	2,718
営業利益	1,199	1,678
営業外収益		
受取利息	7	22
受取配当金	80	100
為替差益	83	—
雑収入	26	23
営業外収益合計	198	146
営業外費用		
支払利息	4	12
為替差損	—	88
支払手数料	22	34
雑損失	5	7
営業外費用合計	32	142
経常利益	1,365	1,682
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	75	31
工場移転関連費用	130	—
特別損失合計	206	31
税金等調整前四半期純利益	1,160	1,651
法人税、住民税及び事業税	497	371
法人税等調整額	△194	27
法人税等合計	302	398
四半期純利益	857	1,252
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	856	1,251



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	857	1,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,185	△715
為替換算調整勘定	18	△26
退職給付に係る調整額	1	△1
その他の包括利益合計	1,205	△743
四半期包括利益	2,063	509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,061	509
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月21日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、当第1四半期連結累計期間において自己株式を183,400株取得いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が603百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が2,428百万円となっております。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	合成樹脂 事業	新規材料 事業	建材事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,765	3,272	3,037	19,075	428	19,504	—	19,504
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	8	9	200	210	△210	—
計	12,765	3,272	3,046	19,085	629	19,714	△210	19,504
セグメント利益	1,238	251	210	1,700	120	1,820	△621	1,199

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、情報処理システム開発事業ならびに不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△621百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△620百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2025年1月1日至2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	合成樹脂 事業	新規材料 事業	建材事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,346	4,611	3,301	21,258	428	21,686	—	21,686
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	0	2	195	197	△197	—
計	13,347	4,611	3,301	21,260	623	21,884	△197	21,686
セグメント利益	1,493	497	245	2,235	108	2,344	△666	1,678

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、情報処理システム開発事業ならびに不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△666百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△665百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	1,232百万円	1,156百万円